慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	前号目次 奥付
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1920
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.14, No.3 (1920. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19200301-0153

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

を生じ、茲に從來の說の改變せらるゝに至りしこと、（七）「管子」地員篇の說は或は又山東地方に存せし地方的五穀說とも見られ得ること、（八）「禮記」月令には稻は數へあらざるに、「周禮」天官食醫が藥物的見地より爲せる記載なりと雖、之に稻を數へ、併せて南方支那特產の菱をも數へ居れるは一個の疑問たること、（九）「太平御覽」所引の「周書」に禾と粟と重出せるは果して何の理由なるか、（十）「汲冢周書」の說は西周以前のものと認めむよりは寧ろ春秋時代以後の說に近く、而も「呂氏春秋」の說と偶然にも一致せるは一個の疑問なること、最後に相田氏の論文は倭寇の本體を「倭寇は決して日本人丈けでは無かつた、否寧ろ支那人が多數を占めて居たことが解る。中には純然たる日本の良賈もあり、南朝の忠臣も入つて居たので、之れを單に海賊として了ふのは妥當でない」と論評し、更に之れを分析解剖して（一）支那の海賊（二）日本南朝の遺臣（三）中國四國九州等の鄕民又は海賊（四）純然たる貿易商（五）日支聯合の海賊となせり。

其他、本會報所載の論文には以上の外研究資料として匿名著者の「孤立の日本」伊吹山氏の「支那の勞働實況」相田氏の「通州と新文明」エースタンレー氏の「支那と希臘の藝術的理想」等あり、尙ほ會員外の人にして本會報を購讀せんとする者は支那（小洋六拾仙）日本其他（金一圓）を以て領つ可しと。（阿部秀助）

前號（第十四卷第二號）目次（大正九年二月號）

論說

◎德川氏の道路交通政策　慶應義塾大學講師法學博士　瀧本誠一
◎契約解除論（二）　慶應義塾大學教授法學博士　神戸寅次郎
◎英國の二大黨制と勞働黨（一）　慶應義塾大學教授　占部百太郎
◎合衆國の最低賃銀制度を論じて移民問題に及ぶ　慶應義塾大學教授法學博士　堀江歸一
◎再論Guild Socialism　慶應義塾大學教授　小泉信三
◎西比利亞撤兵論（二）　慶應義塾大學教授　板倉卓造

雜錄

◎英國石炭業委員會報告の概要　慶應義塾大學教授法學博士　堀江歸一
◎ギルド社會主義の國家觀（上）　慶應義塾大學教授　加田忠臣
◎「四十エキュの人」　慶應義塾大學教授　高橋誠一郎

新刊紹介

◎小山清次著支那勞働者研究　慶應義塾大學教授法學博士　田中萃一郎
◎生田長江譯マルクス資本論第一分冊　慶應義塾大學教授　高橋誠一郎

◎一冊定價金參拾七錢　郵稅金壹錢五厘共
◎半ケ年分金貳圓拾五錢
◎一ケ年分金四圓也

◎編輯及び事務に關する一切の用件は發行所宛
◎營業に關する用件は發賣元宛
◎原稿締切期日は發行の前月十日限

大正九年二月廿九日印刷納本
大正九年三月一日發行

毎月一回一日發行

三田學會雜誌
第十四卷第三號

禁轉載

第十四卷第三號
編輯兼發行者　東京市芝區三田二丁目二番地慶應義塾內　江田範保
印刷者　東京市赤坂區新町五丁目四十二番地　金子鐵五郎
印刷所　東京市赤坂區新町五丁目四十二番地　金子活版所

東京市神田區表神保町三番地
發賣元　株式會社　東京堂書店
電話神田（農）三〇六一番　三〇六四番　三〇六五番　三〇六六番　三〇六七番
振替東京三〇六三番

◎尙ほ本誌は全國各市雜誌店にて販賣す

發行所　東京芝三田慶應義塾內　理財學會